

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会 令和6年度 第4回理事会 議事録

開催日時：令和6年10月24日（木）19時00分～20時20分

開催場所：Zoomによる会議

出席者：岡村、山口、乾、澤野、森本、市川、渡邊、苅谷、上野、中尾、中島、林、高橋、
森（栄）、小西、安藤、森（幸）、倉家、前田、帖佐、菊地、日比

欠席者：酒井、建部、服部

議長：岡村（会長）

議事録：日比（庶務部長）

報告事項および議題

1. 関係各所からの報告【日臨技・県・厚労省・その他】 [岡村会長] : 資料配布済み
 - ① 日臨技より（菊地先生より）；日臨技貢献賞（個人）の推薦について（後述）
 - ② 天皇皇后両陛下岐阜県奉迎委員会より；天皇皇后両陛下をお迎えする集いについては、岐臨技からの出席はしなかった。
 - ③ 日臨技より；送金ならびに臨床検査技師照会動画について：検査と健康展で使用予定
 - ④ 日臨技より；「臨床検査技師を名乗ろうポスターのダウンロード」については一斉メールを実施した。
 - ⑤ 日臨技より；「医療デジタルデータのAI研究開発等への利活用に係るガイドライン」については一斉メールを実施した。
 - ⑥ 菊地先生より；日臨技（第4回理事会）報告事項（後述）
 - ⑦ 岐阜市保健所より；令和6年度第1回岐阜市精度管理専門委員会議の開催については、渡邊精度管理事業部長が出席した。
 - ⑧ 岐阜県医師会より；糖尿病性腎症重症化予防プログラム News Letter Vol.11についてはHPへのバナー掲載と一斉メールを実施、定期便による発送も行った。
 - ⑨ ピンクリボン京都事務局より；乳房超音波講習会開催の案内の一斉メールを実施した。
 - ⑩ 日臨技より；体外診断用医薬品の添付文書に関するアンケート調査へのご協力については施設責任者へ一斉メールを実施した。
 - ⑪ 賛助会員アイ・エル・ジャパンより；アイ・エル・ジャパンの吸収合併について
 - ⑫ 日臨技より；「災害対策に伴う都道府県技師会の整備状況について」の調査依頼について、平成30年作成の災害対策マニュアルがあることを日臨技へ報告した。HPに掲載してあるので確認しておいてください。
 - ⑬ 岐阜県医師会より；令和6年度岐阜県糖尿病対策推進協議会総会の開催について
 - ⑭ 日本臨床検査技師連盟より；衆議院議員総選挙について（お願い）
 - ⑮ 日臨技より；災害支援時に派遣先となる避難所の状況を理解するための学習ツール避難所運営ゲーム（HUG）の貸し出しについて

- ⑯ 日臨技より；令和6年度最低賃金額の改定等に関する周知・広報の実施等について
は施設責任者への一斉メールを実施した。
- ⑰ 一般社団法人国際規格臨床検査室マネージメント協会より；
ISO 15189 : 2022 年版 規格解釈セミナー（名古屋開催）については HP バナー掲載と
施設責任者へメールを実施した。参加費が有料ではあるが ISO15189 を検討中の方はご
検討ください。

関係各所からの報告【日臨技・県・厚労省・その他】常務理事会報告済事項 [岡村会長]

- ① 中部圏支部医学検査学会事務局より、学会インスタグラムの案内について
・インスタグラムのバナーをホームページに掲載してほしいとの要望があり、岡村会長から
市川広報宣伝部長に依頼、実施された。
- ② 日臨技より、JIMTEF 災害医療研修ベーシックコースについて
・岐阜県からの対象者はなし。
- ③ 日臨技より、厚生労働省任期付職員の募集について
・岡村会長から一斉メールにて案内を配信したが希望者はなし。
- ④ 日臨技より、2024 年度 認知症 WG 提案 都道府県通知案について
・認知症予防啓発活動のバナーをホームページに掲載した。
- ⑤ 日臨技より、会費の送金について
・令和 6 年 7 月締め分で 4 名分の会費と入会金合わせて 30,000 円、また「日臨技生涯教育
推進研修会」として、50,000 円が当会へ振り込まれた。
- ⑥ 日臨技より、「地域ニューリーダー育成研修会」の開催について
・岡村会長より、学術部の生化学担当である西美濃厚生病院の棚橋先生に依頼し了承を得
た。当常務理事会においても承認された。
- ⑦ 日臨技より、「令和 6 年度 都道府県技師会リーダー育成研修会」の開催について
・岡村会長から澤野組織調査部長に依頼した。
- ⑧ 岐阜県医師会より、全国糖尿病週間における協賛金について
・毎年この協賛金の支払いは行っており、当常務理事会にて了承を得たため、例年通り、岡
村会長より種村さんへ依頼し支払いをすることにする。
- ⑨ 日臨技より、結核研究奨励賞 候補者の推薦について
・岡村会長から澤野組織調査部長に依頼した。
- ⑩ 日臨技より、全国検査と健康展動画の DVD の送付について
・岡村会長から澤野組織調査部長に依頼、澤野部長から種村さんに事務所の PC に入れても
らうよう要請した。
- ⑪ 日臨技より、災害対策に伴う貴都道府県技師会の整備状況について
・棚村前会長に確認したところ、マニュアルがホームページ上に掲載されているとのこと。
他の内容の整備については今後進めていくこととし、日臨技には、マニュアルがある旨を

伝えた。

- ⑫ 日臨技より、令和7年度厚生労働省概算要求について
 - ・個々で資料の確認をしてもらう。
- ⑬ 岐臨技より、履歴事項全部証明書について
 - ・令和6年度の役員登録について司法書士の先生に依頼し、無事に登録が完了した。
- ⑭ 岐阜県岐阜保健所より、国民健康・栄養調査の調査員について
 - ・森本学術部長より報告があり、自施設の2名を派遣してもらうことになった。

2. 決定事項【第3回常務理事・部長会の報告事項】 [岡村会長]

- ・岐阜市精度管理専門委員について、例年、当会では精度管理部長が担っていた経緯があり、今年度、武藤前部長から渡邊部長に登録変更を行った。
- ・第65回東海四県診療放射線技師学術大会への講師派遣について、森本学術部長に依頼し了承を得た。
- ・MTJ（臨床検査の総合情報誌）編集部より、“検査と健康展”の中央会場についての取材依頼があり、澤野組織調査部長に要請し了承を得た。
- ・岐阜県合同輸血療法委員会第3回専門部会への参加を森本学術部長に依頼し了承を得た。
- ・「地域ニューリーダー育成研修会」参加を、学術部の生化学担当である西美濃厚生病院の棚橋先生に依頼し了承を得た。

3. 講師料、講演料の見直しについて [岡村会長]

- ・これまでも講師料や講演料について検討課題とされてきたが、この度、東濃地区（拡大研修会担当）および飛騨地区（県学会担当）より、再度現行制度に対する見直しの提案が出された。
- また、部門会等の講師料についても以前から改定の要請があったため合わせて検討をすることが前回常務理事会で決議され、森本学術部長が調査中であることを報告した。

4. 事務職員待遇改善検討について [岡村会長]

- ＜勤務形態＞ 半日パート（午前）
- ＜勤務状況＞ ほぼ毎日夕方～19時頃まで残業
- ＜問題点＞ ①1日8時間勤務で計算すると、残業が月45時間以上になる。
②通常勤務直後から残業となるので、記録上昼休憩が取れていない。
実状、働き方改革や労働基準法にも関連する（抵触する）問題となっている。
- ＜改善案＞
 - ・記録上、1時間の昼休憩を取ったことにしてもらう。
 - ①月20～22時間の残業を削減できる。

② 8時間以上の勤務に対する1時間休息義務が与えられる。

- ・記録上、削減した賃金の補填方法

① 毎月調整手当として別途支払う。

② 年2回夏季・冬季手当（ボーナス）として支払う。

＜経過報告＞

*上記内容が前回常務理事会で審議された。常務理事会では当会にパート職員の就業規定がないことが問題となり作成を開始した。資料として愛知県、石川県、富山県の就業規則を提供してもらい山口副会長担当で作成中である。

12月の理事会までには原案を作成し理事会での承認を得たいと考えている。最終的には令和7年度定時総会での承認が必要である。

5. 日臨技報告 [菊地先生：岡村会長が代行]

○各賞受賞候補者の推薦について：

岐臨技として、岐阜大学医学部付属病院検査部 石田真理子先生の「尿蛋白陰性症例における尿沈渣成分中硝子円柱数の腎機能予後予測因子としての可能性—CKD 重症度分類の追跡調査による解析—」を、日臨技学術奨励賞優秀論文賞へ推薦することになった。日臨技貢献賞（個人）については棚村一彦前会長を推薦することにした。賛成多数で可決した。

○各学会開催報告

- ・日本医学検査学会について

1) 2025年5月10日-11日：第74回日本医学検査学会（大阪国際会議場）

2) 2026年9月26日-27日：第75回日本医学検査学会（幕張メッセ）

※国際学会（IFBLS2026）と共に

3) 2027年5月22日-23日：第76回日本医学検査学会（出島メッセ長崎）

- ・中部圏支部医学検査学会について

1) 2024年11月2日-3日：愛知県担当

2) 2025年11月1日-2日：三重県担当

3) 2026年：岐阜県担当予定

※2026年の支部学会はIFBL開催の余波で開催の可否が日臨技で検討されていた

が、各支部開催することが決定された。

6. 2026年中部圏支部医学検査学会（岐阜県担当）について [岡村会長]

- ・ 2026年の11月か12月に開催予定
- ・ 開催場所：長良川国際会議場（案）
- ・ 2024支部学会へ視察団派遣（岡村会長、山口副会長、酒井副会長、森本部長）
- ・ 2025支部学会へ視察団派遣（未定）

- 2026 中部支部学会準備運営委員会（仮名）の立ち上げ
- 役員選出：学会長（開催時会長）、実行委員長、事務局長、オブザーバー、
会計担当、学術担当、広報担当、会場担当、展示担当、情報交換会担当
実行委員長、事務局長を早急に決定して準備に入る必要がある。前回担当した浅野
元会長にはオブザーバーとしての参加をお願いすることになった。

7. 出張規定について [岡村会長]

現在宿泊費が規定として、1泊 10,000 円となっているが、ビジネスホテルが 20,000
円前後となっており、実情に見合っていない金額設定となっている。
会務による出張に対し、宿泊費の全額補助への変更が申請され賛成多数で可決された。

各事業部

【組織調査部】 [澤野部長]

- *検査と健康展について：11月 10 日にイオンモール土岐にて開催
- スケジュール：8 時 30 分集合、11 時から×谷先生による講演、16 時終了
 - 企画内容：
 - 生物化学分析：簡易血糖測定体験、自動分析装置の動画上映
 - 臨床生理：シミュレーターを使ったエコー検査の体験
 - 臨床一般：尿定性検査
 - 臨床血液：顕微鏡による抹消血液の細胞観察、ヘモグロビン簡易測定、ポスター展示
 - 病理細胞：顕微鏡による標本の観察、人体模型パズルによる臓器の位置体験
 - 臨床微生物：手洗いチェックによる洗い残しチェック
 - 検査総合：認知症チェック、物忘れチェック
 - 輸血：献血について
 - 学校紹介（検査技師の仕事の紹介）：岐阜医療科学大学、東海学院大学
 - 臨床検査振興協議会：パネル展示
 - 臨床検査専門医会：健康相談
 - スタッフの派遣については、派遣依頼書を用いて所属施設に依頼する。
 - 学生の交通費について提案され、技師会より支給することを賛成多数で可決された。

【精度管理事業部】 [渡邊部長]

- 10 月上旬に 2 次サーベイを発送・評価を実施し、最終的に対象が 8 施設まで減少した。
総括集の編纂、来年 1 月 26 日の報告会に向けての準備を進めている。
- 渡邊部長が岐阜市精度管理専門部会に出席した。

【広報宣伝部】[市川部長]

*岐臨技ホームページの見直しについて

- ・現管理保守内容：

- ① クラウドサーバ上の WEB サーバのシステム管理モニタリングを行い安定運用管理する
- ② メールサーバのユーザ登録、容量管理する
- ③ クラウドサーバのバックアップをする（ホームページ更新時毎）
- ④ ホームページの軽微な変更を行う

*ただし、新規ページ作成やデザインの変更、会員名簿更新、総会議案紙の更新は別途とする

- ・新規ホームページの作製の場合：

変更修正を技師会で行う場合、維持管理費用は半額程度になる予想であるが、その場合には管理画面の作成が必要となる。また、その作成に 3~4 カ月が必要となる
(会長) 前回の常務理事会では、変更によって現在より経費が安価になるわけではなく、また業務負担等も考慮の上いろいろ検討した結果、現状が最良なのではないかとの意見であったと思われる。意見の集約をしたい。（賛成多数で採択）
次回の総会において市川部長より経緯を報告してもらう。

*バナー広告について

- ・更新に向けて趣意書を提出し、現在、井上精機、シーメンス、積水メディカルから返答を頂いている。（ロシュは未返答）
- ・次年度、更なる件数を希望しており勧誘をお願いしたい。（関連書類を配布する）
- ・1 件あたり 36,000 円で、12 月から翌年 11 月末まで掲載することになっている。

【渉外部】[苅谷部長]

特になし

【学術部】[森本部長]

1. 決算承認の件について

- ・生理門研修会：Zoom にて開催

参加者；47 名、予算 3,600 円、決算 3,600 円（岐臨技負担 3,600 円）

- ・微生物研修会：大垣市民病院にて現地開催

参加者；33 名（県内）4 名（県外）、予算 18,000 円、決算 18,000 円（岐臨技負担 18,000 円）、外部講師料 10,000 円、県外参加者から 300 円/人徴収

2. 企画・予算承認の件について

- ・生理部門研修会：

12月22日、LIVE配信（Zoomミーティング）にて開催、精度管理報告、定員100名、参加費は無料、予算15,540円（岐臨技負担15,540円）

・病理部門研修会：

11月4日、LIVE配信（Zoomウェビナー）にて開催、精度管理報告と講演、定員200名、参加費は無料、予算9,200円（岐臨技負担9,200円）

・生物化学部門研修会：

12月14日、LIVE配信（Zoomミーティング）にて開催、2社のメーカー講演、定員80名、参加費は無料、予算1,000円（岐臨技負担1,000円）

・病理部門研修会：

12月1日、岐阜大学医学部付属病院にて開催、細胞検査士2次試験対策、定員9名、参加費（無料（岐臨技会員）、300円（県外会員））、予算31,160円（日臨技負担31,160円）（会議費の7,000円は計上しないことになった）

以上の内容について、賛成多数で可決された。

3. 「岐阜県臨床検査技師会誌」投稿論文募集のお知らせについて

- ・現時点では検査技師の応募はなし。（学生の応募はありそうである）
ぜひ論文の投稿をしていただくようお願いをしたい。

4. 講師料について

- ・（参考）日臨技の場合

30分未満=5,000円、31分以上90分以下=10,000円、91分以上=15,000円

- ・岐阜県の場合

30分以下=1,000円、30分以上=2,000円、60分以上=3,000円

講師料の変更については、他団体の情報も踏まえ、当技師会として更新の承認、次年度に予算の計上、総会での承認という流れと考える。

【会計部】 [乾部長]

- ・令和6年度 岐阜県臨床検査技師会 月別決算表8月を報告。

① 経常収益計：568,306円

（主たる内訳）正会員会費28,000円（4名）、賛助会員会費60,000円（2社）、
精度管理参加費360,000円（17施設）、研修会等参加費20,000円、
学会研修会助成金50,000円

② 経常費用計：918,061円

（主たる内訳）事業費；旅費交通費（日当）84,000円、旅費交通費（交通費）29,780円、消耗品費47,421円、試薬・試料代27,951円、印刷費88,261円、諸謝金（講師等謝礼）38,979円、会場費126,013円（Zoom使用料）

管理費；旅費交通費（日当）23,000円

【庶務部】〔日比部長〕

特になし

各地区からの報告

【岐阜地区】〔乾部長〕

- ・「第 42 回ぎふ市民健康まつり」（10/20 開催）が無事終了した。

【西濃地区】

特に報告事項なし

【中濃地区】

特に報告事項なし

【東濃地区】〔安藤理事〕

- ・拡大研修会についての進捗状況：

12/8（日）セラミックパーク mino にて開催

メインテーマは「がん」

学術講演：岐阜大学の手塚先生と中部国際医療センターの水谷先生に依頼

ともに講師料は 50,000 円

市民公開講座：池崎先生（ハッピートークアカデミー協会代表理事）に依頼

講師料は 30,000 円

案内：広報や実行委員の所属施設に案内状設置、セラミックパーク mino のイベント情

報に掲載など、リーフレットは 250 枚準備

ランチョンセミナー：臨床微生物部門は栄研化学、遺伝子染色体部門はシステムックス

広告協賛：井上精機、スズケン

【飛騨地区】〔前田理事〕

- ・第 62 回岐阜県医学検査学会の進捗状況を次回報告する。

その他

特になし

以上

議長

因村明彦

印

議事録署名人

服部充延

印

議事録署名人

中野光洋

印